

「広島市テナントオーナー支援事業」事務局運営業務に係る
公募型プロポーザル手続開始の公示

令和2年7月20日

次のとおり、企画提案書を募集します。

広島市長 松井 一實

1 業務の概要

(1) 業務名

「広島市テナントオーナー支援事業」事務局運営業務

(2) 業務内容

本業務は、多くの申請が予定される補助金を可能な限り短期間で交付するという難易度の高い業務であり、確実に履行するため、申請書受理・審査に係る事務局の運営、コールセンターの設置などを迅速かつ円滑に行うとともに、業務間連携のリスクを減少させるため、関連する業務を一括で実施するものである。

(3) 仕様等

別紙 基本仕様書のとおり

(4) 履行期間

契約締結日から令和2年12月31日（木）まで

(5) 事業費

55,000,000円以内（消費税及び地方消費税を含む）

(6) 契約担当課

広島市経済観光局産業振興部商業振興課

〒730-8586

広島市中区国泰寺町一丁目6番34号（広島市役所本庁舎5階）

TEL 082-504-2236（直通）

FAX 082-504-2259

E-mail syogyo@city.hiroshima.lg.jp

2 公募型プロポーザル参加資格

参加資格を有する者は、単独企業又は共同事業体とし、次に掲げる全ての要件を満たすものとする。

(1) 単独企業に関する参加資格

ア 地方自治法施行令第167条の4及び広島市契約規則第2条の規定に該当していないこと。

イ 広島市税並びに消費税及び地方消費税を滞納していないこと。

ウ 公募の日から受注者の特定までの間のいずれの日においても、営業停止処分又は広島市の指名停止措置若しくは競争入札資格の取消しを受けていないこと。

エ 広島市内に本店、支店又は営業所を有すること。

オ 宗教活動や政治活動を主たる目的とする団体でないこと。

カ 暴力団、暴力団員若しくは広島県暴力団排除条例第 19 条第 3 項の規定による公表が現に行われている者、又は暴力団、暴力団員と密接な関係を有する者が経営、運営に関係している団体でないこと。

(2) 共同事業体に関する参加資格

構成員全てが上記ア～カに掲げる全ての要件を満たしていること。

3 プロポーザル説明書等の配布方法

公募型プロポーザル説明書及び応募書類書式は、広島市のホームページ(<http://www.city.hiroshima.lg.jp/>)のトップページ上の「事業者向け情報」→「入札・契約情報」→「入札発注情報 トップページ」→「プロポーザル・コンペの案件情報」→「令和 2 年度」)からダウンロードすることができる。

ただし、これにより難しい場合（ダウンロードできない場合の書類を含む。）は次により配布する。

(1) 配布期間

公示日から令和 2 年 7 月 28 日（火）まで（ただし、閉庁日（広島市の休日を定める条例（平成 3 年広島市条例第 49 号）第 1 条第 1 項第 1 号から第 3 号までに掲げる日をいう。以下同じ。）を除く。）。

時間は午前 8 時 30 分から午後 5 時 15 分まで。

(2) 配布場所

前記 1 (6)の契約担当課

4 参加申込受付

(1) 提出書類

次の書類を 1 部ずつ提出し、参加資格の審査を受けること。

ア 公募型プロポーザル参加資格確認申請書（様式第 2 - 1 号）

（共同事業体として応募する場合は（様式第 2 - 2 号）を用いること。）

イ 前記 2 (1)に該当していることが確認できる書類

（ア） 法人の定款及び法人の登記事項証明書

（イ） 広島市税の納税証明書（提出日から起算して 3 か月以内のもの）

（ウ） 消費税及び地方消費税の納税証明書（納税証明書その 3、その 3 の 2、その 3 の 3 のいずれかで、提出日から起算して 3 か月以内のもの）

(2) 申込期間

公示日から令和 2 年 7 月 27 日（月）まで（ただし、閉庁日を除く。）。

時間は午前 8 時 30 分から午後 5 時 15 分まで。

(3) 提出方法

持参又は郵送（配達証明付き書留郵便に限る。提出期限までに必着のこと。）

(4) 提出場所

前記 1 (6)の契約担当課

(5) 参加資格の確認及び審査結果の通知

プロポーザル参加資格の有無については、上記(1)により提出された公募型プロポーザル参加資格確認申請書等により確認し、審査結果を応募者に書面にて通知する。

5 質問の受付と回答

(1) 質問の受付

基本仕様書等の内容に関する質問を次のとおり受け付ける。

ア 受付期間 公示日から令和2年7月27日(月)まで(ただし、閉庁日を除く。)

時間は午前8時30分から午後5時15分まで。

イ 提出方法 基本仕様書等に関する質問書(様式第1号)に記入の上、電子メール又はFAXで提出すること。

ウ 提出場所 前記1(6)の契約担当課

(2) 質問に対する回答

前記(1)の質問に対する回答は、電子メール又はFAXにより質問者に直接回答する。また、前記1(6)の契約担当課において、令和2年7月28日(火)までの閉庁日を除く毎日(午前8時30分から午後5時15分まで)、閲覧に供するとともに、広島市ホームページに掲載する。

6 企画提案書の提出

(1) 提出期間

公示日から令和2年7月29日(水)まで(ただし、閉庁日を除く。)

時間は午前8時30分から午後5時15分まで(ただし、7月29日(水)は午後3時まで。)

(2) 提出方法

持参又は郵送(配達証明付き書留郵便に限る。提出期限までに必着のこと。)

(3) 提出場所

前記1(6)の契約担当課

(4) 提出書類及び提出部数

提出書類	提出部数
ア 企画提案応募申込書(様式第3-1号) (共同事業体として応募する場合は(様式第3-2号)を用いること。)	1部
イ 企画提案書(様式第4号)	9部(正本1部+副本8部)

(5) 留意事項

ア 提案は、1者(1事業体)につき1件とする。

イ 応募者の住所、法人名、代表者名は正本にのみに記載し、副本には記載しないこと。応募者の法人パンフレット等を提出する場合は、法人名やロゴなど応募者が特定できないようにすること。

法人名等が記載されている場合は、事務局で該当部分を抹消する。

ウ 企画提案書の再提出は、提出期間内に限り認める。ただし、部分的な差し替えは認めない。

エ 提出した企画提案書を取り下げる場合は、速やかに「取下願」(様式第5号)を提出すること。また、企画提案書の提出から契約締結までの間に応募資格を満たさなくなった場合にも「取下願」を提出すること。

オ 提出書類は返却しない。

カ 提出された応募書類は、企画提案の選定以外の目的で使用しない。ただし、広島市情報公開条例第7条に基づき開示請求があったときは、法人等の競争上又は事業運営上の地位を害すると認められるもの等不開示情報を除いて開示請求者に開示する。

7 受託候補者の特定

- (1) 企画提案書の審査は、「広島市テナントオーナー支援事業」事務局運営業務プロポーザル審査委員会が行う。
- (2) 受託候補者特定基準
公募型プロポーザル説明書による。
- (3) 審査結果の通知
審査結果は、プロポーザル応募者全員に対して審査終了後、書面にて通知する。

8 その他

- (1) 契約手続において使用する言語及び通貨
日本語及び日本国通貨
- (2) 契約保証金
契約を締結する場合においては、契約締結日までに契約金額の100分の10以上の契約保証金を納付しなければならない。
ただし、次に掲げるいずれかに該当する場合は、契約保証金の納付を免除する。
ア 保険会社との間に広島市を被保険者とする履行保証保険を締結したとき。
イ 過去2年間に国又は地方公共団体と種類及び規模をほぼ同じくする契約を2回以上にわたって契約し、これらを全て誠実に履行し、かつ、契約を履行しないこととなるおそれがないと認められるとき。
- (3) 契約書作成の要否
要する。
- (4) その他
詳細は公募型プロポーザル説明書による。